



みんなのいえだより

(NO. 99 2020年7月25日発行)

★ みんなの研修 ★

7月の研修会は、姫路市成年後見支援センターの上野紳也氏を講師に招いて「成年後見制度について」というテーマで行われました。

これまで成年後見というと、聞いたことがある程度で、その詳細はほとんど知りませんでした。成年後見制度とは認知症などで判断能力が低下した人の、財産や日常生活を守るためのものです。それには本人の判断能力に応じて、「後見」「保佐」「補助」の3種類の類型があります。少し難しい内容ですが、私たちは高齢者や知的障害者と向き合う仕事をしており、こういう方達の権利や財産を守るという視点を持つことはとても大切なことです。制度を知ること、判断能力が低下した利用者に不利益が生じることを防ぐことができるかもしれません。

この研修を終えて、私たちが専門職として成年後見制度の知識をより深く持つ必要性は大きいと感じました。



みんなのいえ日和り

長い雨が終わりようやく晴れ間が見られ、皆さまも気持ちがスッキリされたのではないのでしょうか。日中は、昭和歌謡を流しています。マスク越しの歌声が、部屋中に響き渡っています。先日、「播州段文音頭」「網干音頭」「播州祇園囃子」のCDを頂きました。そのCDをかけたところ、昔の盆踊り大会にスリップしたかのように、皆様自然と口ずさみ、手拍子をされ、踊り出しておられました。いよいよ盆踊りの季節がやってきます。コロナが終息して、以前のように皆様と楽しく歌って踊って、暑い夏を楽しむ日が一日も早く来ますように。



みんなのひろば・なう

七夕の日を前に笹に飾りつけをしました。みんなで作った提灯に天の川、スイカなど色鮮やかな飾りを次々と付けていくと、緑一色だった笹がみるみる華やかになっていきます。最後に短冊に願いを込めて付けていきます。「元気でいられますように」「コロナ退散」など様々な思いが綴られています。誰かが「上のほうにつけるとより願いが叶うよ」と言ったので、みんな背伸びをして少しでも上の方につけようと頑張っていました。みなさんの願いが叶いますように。



童心に戻って
楽しいワア～



言の葉のつばやき

GOTOキャンペーンが始まりましたが、コロナは第2波?このあたりも他人事ではないようで陽性の方がぼつぼつ出てきていると聞きます。気を緩めることなく感染予防に努めていきましょう。マスク着用しつつ、熱中症に気を付けて! 「調子が悪いかも?」と思ってからでは遅いので、普段からこまめに水分を取るようにし、定期的な換気と、周囲を見ながら マスクを取る時間も作りましょう。みんなで声を掛け合い、元気で2020の夏を乗り切りましょう!!

